

第1章 計画の概要

1.1 計画策定の目的

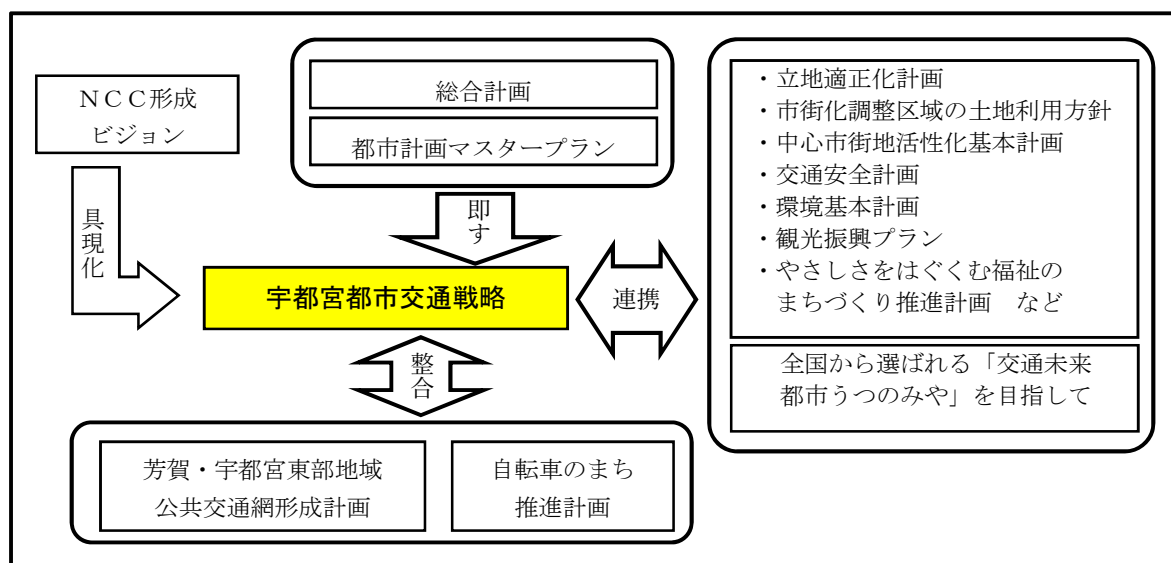
本市では、目指す都市の姿である「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成に向けて、平成21年9月に策定した「宇都宮都市交通戦略」に基づき、公共交通や自動車、自転車など、多様な交通手段が連携した総合的な交通ネットワークの構築に向けて取り組んできたところです。

このような中、近年、LRTの整備が進捗してきたことに加え、少子・高齢化の更なる進行や観光需要の増加・多様化、自動運転技術等の科学技術の飛躍的な進歩など、交通を取り巻く環境が大きく変化しています。

こうした状況に的確に対応し、平成30年3月に策定した「第6次宇都宮市総合計画」に掲げる「交通の未来都市」の実現を図るため、誰もが安心して快適に移動できる総合的な交通ネットワークを構築するとともに、まちづくりと一体となった交通施策を戦略的に推進するため、「第2次宇都宮都市交通戦略」を策定するものです。

1.2 計画の位置づけ

「第2次宇都宮都市交通戦略」は、「第6次宇都宮市総合計画」の分野別計画に掲げる政策の実現に向けて、関連する他事業の計画を踏まえ、今後の交通施策の指針とするものです。



1.3 計画期間

第2次宇都宮都市交通戦略は、平成40（2028）年度を計画年次とし、平成31（2019）年度から平成40（2028）年度までの10年間を計画期間とします。

ただし、今後の社会環境等の変化を見据えて、5年後に中間見直しを行うこととします。